

新発田城土橋門復元整備基本計画

《資料編》

01_古写真一覧

02_古写真台帳

03_清水園大門（総門）現地調査図面資料

04_新発田城跡 発掘調査地点、発掘調査報告書、発掘調査概要一覧

05_史跡等における歴史的建造物の復元等に関する基準

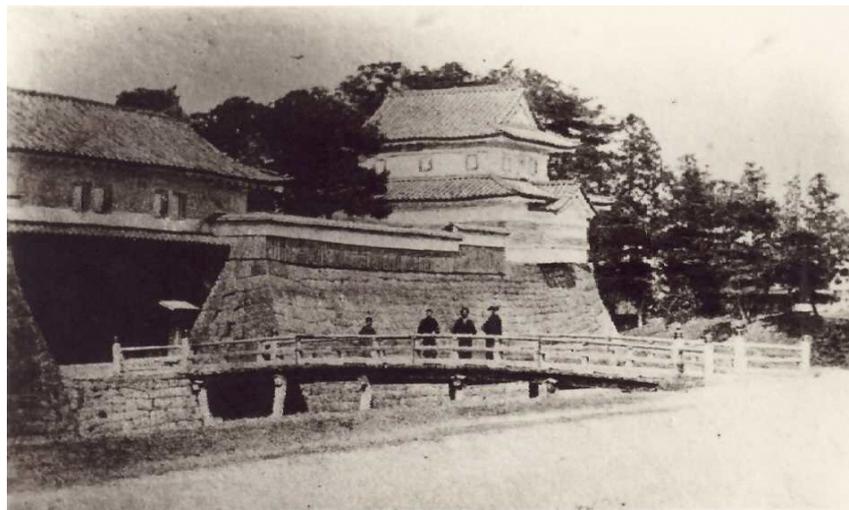
01_古写真一覽

仮番号	分類①	分類②	分類③	写真 タイトル	撮影対象①	撮影対象②	撮影時期	撮影対象の 名称表記	備考 (キャプション等)	重複	整理番号
1	県内図書館公開資料-2	B-79	新発田城写真	1372	表門	辰巳櫓	M7以前	×		-	1
2	県内図書館公開資料-2	B-79	新発田城写真	1374	鉄炮櫓	土橋門	M7以前	×		-	2
3	県内図書館公開資料-2	B-79	新発田城写真	1376	大手鉄炮櫓		M7以前	×		-	3
4	県内図書館公開資料-2	B-79	新発田城写真	1378	不明		M7以前	×		-	4
5	県内図書館公開資料-2	B-79	新発田城写真	1380	裏門	折掛櫓	M7以前	×		-	5
6	県内図書館公開資料-2	B-79	新発田城写真	1382	追手門		M7以前	×		-	6
7	県内図書館公開資料-2	B-79	新発田城写真	1384	西ノ門		M7以前	×		-	7
8	県内図書館公開資料-2	B-79	新発田城写真	1386	三階櫓		M7以前	×		-	8
9	県内図書館公開資料-2	B-79	新発田城写真	1388	中ノ門		M7以前	×	『中ノ門』	-	9
10	県内図書館公開資料-2	B-80	旧新発田城写真(帖)	1412	-			-	解説文章	-	-
11	県内図書館公開資料-2	B-80	旧新発田城写真(帖)	1414	追手門		M7以前	○	『追手門』	-	10
12	県内図書館公開資料-2	B-80	旧新発田城写真(帖)	1414-2	-			-	11-1414のキャプション	-	-
13	県内図書館公開資料-2	B-80	旧新発田城写真(帖)	1416	大手鉄炮櫓		M7以前	○	『鐵砲矢櫓』	3	-
14	県内図書館公開資料-2	B-80	旧新発田城写真(帖)	1418	知政廳		M7以前	○	『知政廳』	-	11
15	県内図書館公開資料-2	B-80	旧新発田城写真(帖)	1420	中ノ門		M7以前	○	『中ノ門』	9	-
16	県内図書館公開資料-2	B-80	旧新発田城写真(帖)	1422	中ノ門		M7以前	○	『中ノ門』	-	12
17	県内図書館公開資料-3	B-81	旧新発田城写真(帖)	1422-2	-			-	16-1422のキャプション	-	-
18	県内図書館公開資料-2	B-80	旧新発田城写真(帖)	1424	表門	辰巳櫓	M7以前	○	『表門』	1	-
19	県内図書館公開資料-2	B-80	旧新発田城写真(帖)	1426	裏門	折掛櫓	M7以前	○	『裏門』	5	-
20	県内図書館公開資料-2	B-80	旧新発田城写真(帖)	1428	鉄炮櫓	土橋門	M7以前	○	『二階櫓並に土橋門』	2	-
21	県内図書館公開資料-2	B-82	新発田城本丸写真	1800	表門	辰巳櫓	M7以前	○	『表門』	1,18	-
22	県内図書館公開資料-2	B-82	新発田城本丸写真	1801	鉄炮櫓	土橋門	M7以前	○	『二階櫓並に土橋門』	2,20	-
23	県内図書館公開資料-2	B-82	新発田城本丸写真	1802	三階櫓		M7以前	×		-	13
24	県内図書館公開資料-2	B-83	旧新発田城跡絵はがき	1834-左上	表門	辰巳櫓	M7以前	○	『表門』	1,18,21	-
25	県内図書館公開資料-2	B-83	旧新発田城跡絵はがき	1834-右上	講武館		M7以前	○	『講武館』	-	14
26	県内図書館公開資料-2	B-83	旧新発田城跡絵はがき	1834-左下	追手門		M7以前	○	『追手門』	6	-
27	県内図書館公開資料-2	B-83	旧新発田城跡絵はがき	1834-右下	中ノ門		M7以前	○	『中の門二』	16	-
28	県内図書館公開資料-2	B-83	旧新発田城跡絵はがき	1835-上	三階櫓		M7以前	○	『三階櫓及古丸の一部』	23	-
29	県内図書館公開資料-2	B-83	旧新発田城跡絵はがき	1835-左下	鉄炮櫓		M7以前	○	『鉄砲櫓』	3,13	-
30	県内図書館公開資料-2	B-83	旧新発田城跡絵はがき	1835-右下	裏門	折掛櫓	M7以前	○	『裏門』	5,19	-
31	県内図書館公開資料-2	B-83	旧新発田城跡絵はがき	1836-左上	講堂	三階櫓	M7以前	○	『講堂』	-	15
32	県内図書館公開資料-2	B-83	旧新発田城跡絵はがき	1836-右上	知政廳		M7以前	○	『知政廳』	14	-
33	県内図書館公開資料-2	B-83	旧新発田城跡絵はがき	1836-左下	三階櫓	鉄炮櫓	M7以前	○	『三階櫓並表門脇石垣』	-	16
34	県内図書館公開資料-2	B-83	旧新発田城跡絵はがき	1836-右下	大下馬所		M7以前	○	『二の丸 大下馬所』	-	17
35	県内図書館公開資料-2	H-05	新発田城址写真1 追手門	左記の通り	追手門		M7以前	○	『追手門』	6,26	-
36	県内図書館公開資料-2	H-05	新発田城址写真2 鉄炮櫓	左記の通り	鉄炮櫓		M7以前	○	『鉄砲櫓』	3,13,29	-
37	県内図書館公開資料-2	H-05	新発田城址写真3 知政廳	左記の通り	知政廳		M7以前	○	『知政廳』	14,32	-
38	県内図書館公開資料-2	H-05	新発田城址写真4 中ノ門其の一	左記の通り	中ノ門		M7以前	○	『中ノ門』	16	-
39	県内図書館公開資料-2	H-05	新発田城址写真5 中ノ門其の二	左記の通り	中ノ門		M7以前	○	『中ノ門』	9,15	-
40	県内図書館公開資料-2	H-05	新発田城址写真6 表門	左記の通り	表門	辰巳櫓	M7以前	○	『表門』	1,18,21,24	-
41	県内図書館公開資料-2	H-05	新発田城址写真7 裏門	左記の通り	裏門	折掛櫓	M7以前	○	『裏門』	5,19,30	-
42	県内図書館公開資料-2	H-05	新発田城址写真8 二階櫓並に土橋門	左記の通り	鉄炮櫓	土橋門	M7以前	○	『二階櫓並に土橋門』	2,20,22	-
43	県内図書館公開資料-2	H-05	新発田城址写真9 二の丸大下馬所	左記の通り	大下馬所		M7以前	○	『二の丸 大下馬所』	17,34	-
44	県内図書館公開資料-2	H-05	新発田城址写真10 三階櫓並に表門脇石垣	左記の通り	三階櫓	鉄炮櫓	M7以前	○	『三階櫓並に表門脇石垣』	33	-
45	県内図書館公開資料-2	H-05	新発田城址写真11 三階櫓	左記の通り	三階櫓		M7以前	○	『三階櫓』	8	-
46	県内図書館公開資料-2	H-05	新発田城址写真12 三階櫓及び古丸の一部	左記の通り	三階櫓		M7以前	○	『三階櫓及び古丸の一部』	23,28	-
47	県内図書館公開資料-2	H-05	新発田城址写真13 講武館	左記の通り	講武館		M7以前	○	『講武館』	25	-
48	県内図書館公開資料-2	H-05	新発田城址写真14 講堂	左記の通り	講堂	三階櫓	M7以前	○	『講堂』	31	-

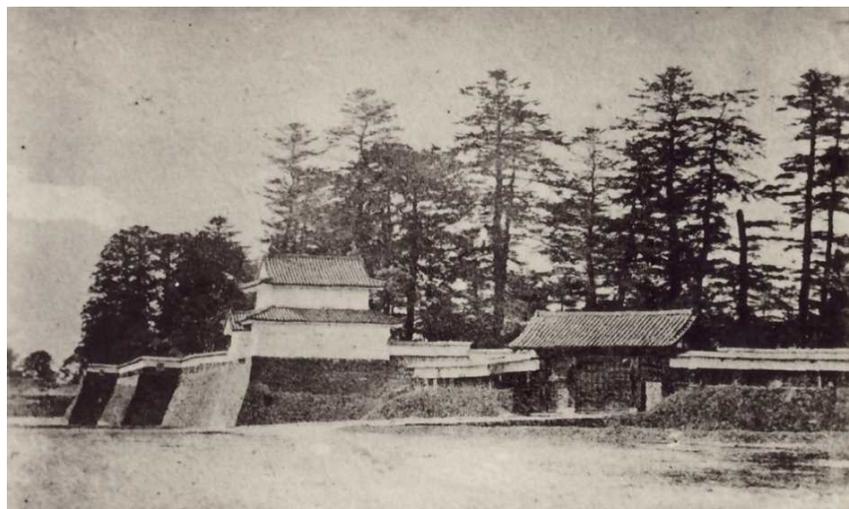
仮番号	分類①	分類②	分類③	写真 タイトル	撮影対象①	撮影対象②	撮影時期	撮影対象の 名称表記	備考 (キャプション等)	重複	整理番号
49	県内図書館公開資料-2	H-05	新発田城址写真15 西の門	左記の通り	西ノ門		M7以前	○	『西ノ門』	7	-
50	県内図書館公開資料-2	H-20	新発田名勝絵葉書：新発田城址	左記の通り	表門		M7以降-S34以前	○	『新発田城址』	-	18
51	平成13年度調査写真	B-82	新発田城本丸写真	DSC00022-左上	表門	辰巳櫓	M7以前	×		1,18,21,24,40	-
52	平成13年度調査写真	B-82	新発田城本丸写真	DSC00022-右上	鉄砲櫓	土橋門	M7以前	×		2,20,22,42	-
53	平成13年度調査写真	B-82	新発田城本丸写真	DSC00022-左下	三階櫓		M7以前	×		23,28,46	-
54	平成13年度調査写真	B-83	旧新発田城跡絵はがき	DSC00021-左上	表門	辰巳櫓	M7以前	○	『表門』	1,18,21,24,40,51	-
55	平成13年度調査写真	B-83	旧新発田城跡絵はがき	DSC00021-右上	講武館		M7以前	○	『講武館』	25,47	-
56	平成13年度調査写真	B-83	旧新発田城跡絵はがき	DSC00021-左下	追手門		M7以前	○	『追手門』	6,26	-
57	平成13年度調査写真	B-83	旧新発田城跡絵はがき	DSC00021-右下	中ノ門		M7以前	○	『中の門二』	16,27	-
58	平成13年度調査写真	B-83	旧新発田城跡絵はがき	DSC00021_上	三階櫓		M7以前	○	『三階櫓及古丸の一部』	23,28,46,53	-
59	平成13年度調査写真	B-83	旧新発田城跡絵はがき	DSC00021_左下	鉄砲櫓		M7以前	○	『鉄砲櫓』	3,13,29,36	-
60	平成13年度調査写真	B-83	旧新発田城跡絵はがき	DSC00021_右下	裏門	折掛櫓	M7以前	○	『裏門』	5,19,30,41	-
61	平成13年度調査写真	B-83	旧新発田城跡絵はがき	DSC00021-左上	講堂	三階櫓	M7以前	○	『講堂』	31,48	-
62	平成13年度調査写真	B-83	旧新発田城跡絵はがき	DSC00021-右上	知政廳		M7以前	○	『知政廳』	14,32,37	-
63	平成13年度調査写真	B-83	旧新発田城跡絵はがき	DSC00021-左下	三階櫓	鉄砲櫓	M7以前	○	『三階櫓並に表門脇石垣』	33,44	-
64	平成13年度調査写真	B-83	旧新発田城跡絵はがき	DSC00021-右下	大下馬所		M7以前	○	『二の丸 大下馬所』	17,34,43	-
65	平成13年度調査写真	B-83	旧新発田城跡絵はがき	DSC00021-左上	鉄砲櫓	土橋門	M7以前	○	『二階櫓並土橋門』	2,20,22,42,52	-
66	平成13年度調査写真	B-83	旧新発田城跡絵はがき	DSC00021-右上	三階櫓		M7以前	○	『三階櫓』	8,45	-
67	平成13年度調査写真	B-83	旧新発田城跡絵はがき	DSC00021-左下	西ノ門		M7以前	○	『西ノ門』	7,49	-
68	平成13年度調査写真	B-83	旧新発田城跡絵はがき	DSC00021-右下	中ノ門		M7以前	○	『中ノ門一』	9,15,39	-
69	平成13年度調査写真	C-06	(キャプション付きの写真、複数のネガフィルム)	DSC00001-左	講堂	三階櫓	M7以前	○	『講堂』	31,48,61	-
70	平成13年度調査写真	C-06	(キャプション付きの写真、複数のネガフィルム)	DSC00001-右	知政廳		M7以前	○	『知政廳』	14,32,37,61	-
71	平成13年度調査写真	C-06	(キャプション付きの写真、複数のネガフィルム)	DSC00002-左	中ノ門		M7以前	○	『中の門』	16,27,57	-
72	平成13年度調査写真	C-06	(キャプション付きの写真、複数のネガフィルム)	DSC00002-右	追手門		M7以前	○	『追手門』	6,26,56	-
73	平成13年度調査写真	C-06	(キャプション付きの写真、複数のネガフィルム)	DSC00003-左	大下馬所		M7以前	○	『二の丸 大下馬所』	17,34,43,64	-
74	平成13年度調査写真	C-06	(キャプション付きの写真、複数のネガフィルム)	DSC00003-右	中ノ門		M7以前	○	『中ノ門』	9,15,39,68	-
75	平成13年度調査写真	C-06	(キャプション付きの写真、複数のネガフィルム)	DSC00004-左	西ノ門		M7以前	○	『西ノ門』	7,49,67	-
76	平成13年度調査写真	C-06	(キャプション付きの写真、複数のネガフィルム)	DSC00004-右	講武館		M7以前	○	『講武館』	14,25,47,55	-
77	平成13年度調査写真	C-06	(キャプション付きの写真、複数のネガフィルム)	DSC00005-左	裏門	折掛櫓	M7以前	○	『裏門』	5,19,30,41,60	-
78	平成13年度調査写真	C-06	(キャプション付きの写真、複数のネガフィルム)	DSC00005-右	鉄砲櫓		M7以前	○	『鉄砲櫓』	3,13,29,36,59	-
79	平成13年度調査写真	C-06	(キャプション付きの写真、複数のネガフィルム)	DSC00006-左	三階櫓		M7以前	○	『三階櫓』	8,45,66	-
80	平成13年度調査写真	C-06	(キャプション付きの写真、複数のネガフィルム)	DSC00006-右	三階櫓	鉄砲櫓	M7以前	○	『三階櫓並に表門脇石垣』	33,44,63	-
81	平成13年度調査写真	C-06	(キャプション付きの写真、複数のネガフィルム)	DSC00007-左	表門	辰巳櫓	M7以前	○	『表門』	1,18,21,24,40,51,54	-
82	平成13年度調査写真	C-06	(キャプション付きの写真、複数のネガフィルム)	DSC00007-右	鉄砲櫓※現隅櫓		S35以降	×		-	19
83	平成13年度調査写真	C-26	新発田城古写真デジタルデータ	001	三階櫓		M7以前	×		-	20
84	平成13年度調査写真	C-26	新発田城古写真デジタルデータ	002	講堂	三階櫓	M7以前	×		31,48,61,70	-
85	平成13年度調査写真	C-26	新発田城古写真デジタルデータ	003	三階櫓	鉄砲櫓	M7以前	×		33,44,63,80	-
86	平成13年度調査写真	C-26	新発田城古写真デジタルデータ	004	三階櫓		M7以前	×		8,45,66,79	-
87	平成13年度調査写真	C-26	新発田城古写真デジタルデータ	005	三階櫓		M7以前	×		-	21
88	平成13年度調査写真	C-26	新発田城古写真デジタルデータ	006	三階櫓		M7以前	×		23,28,46,53,58	-
89	平成13年度調査写真	C-26	新発田城古写真デジタルデータ	007	鉄砲櫓	表門	M7以前	×		-	22
90	平成13年度調査写真	C-26	新発田城古写真デジタルデータ	007-2	-			-	26-007のアップ	-	-
91	平成13年度調査写真	C-26	新発田城古写真デジタルデータ	008	鉄砲櫓	表門	M7以前	×		-	23
92	平成13年度調査写真	C-26	新発田城古写真デジタルデータ	008-2	-			-	26-008のアップ	-	-
93	平成13年度調査写真	C-26	新発田城古写真デジタルデータ	009	表門	辰巳櫓	M7以前	×		1,18,21,24,40,51,54,81	-
94	平成13年度調査写真	C-26	新発田城古写真デジタルデータ	010	鉄砲櫓	土橋門	M7以前	×		2,20,22,42,52,65	-
95	平成13年度調査写真	C-26	新発田城古写真デジタルデータ	011	大手鉄砲櫓		M7以前	×		-	24
96	平成13年度調査写真	C-26	新発田城古写真デジタルデータ	012	鉄砲櫓		M7以前	×		3,13,29,36,59,78	-

仮番号	分類①	分類②	分類③	写真 タイトル	撮影対象①	撮影対象②	撮影時期	撮影対象の 名称表記	備考 (キャプション等)	重複	整理番号
97	平成13年度調査写真	C-26	新発田城古写真デジタルデータ	013	大下馬所		M7以前	○	『二の丸 大下馬所』	17,34,43,64,73	-
98	平成13年度調査写真	C-26	新発田城古写真デジタルデータ	014	知政廳		M7以前	×		14,32,37,61,70	-
99	平成13年度調査写真	C-26	新発田城古写真デジタルデータ	015	追手門		M7以前	×		6,26,56,72	-
100	平成13年度調査写真	C-26	新発田城古写真デジタルデータ	016	追手門		M7以前	×		11	-
101	平成13年度調査写真	C-26	新発田城古写真デジタルデータ	017	西ノ門		M7以前	×		7,49,67,75	-
102	平成13年度調査写真	C-26	新発田城古写真デジタルデータ	018	中ノ門		M7以前	×		9,15,39,68,74	-
103	平成13年度調査写真	C-26	新発田城古写真デジタルデータ	019	中ノ門		M7以前	○	『中ノ門』	16,27,57,71	-
104	平成13年度調査写真	C-26	新発田城古写真デジタルデータ	020	裏門	折掛櫓	M7以前	×		5,19,30,41,60,77	-
105	平成13年度調査写真	C-26	新発田城古写真デジタルデータ	021	講武館		M7以前	○	講武館	25,47,55,76	-
106	平成13年度調査写真	C-26	新発田城古写真デジタルデータ	022	不明		不明	×		-	25
107	平成13年度調査写真	C-26	新発田城古写真デジタルデータ	023	不明		M7以前	×		4	-
108	平成13年度調査写真	C-26	新発田城古写真デジタルデータ	024	不明		不明	×		-	26
109	平成13年度調査写真	C-26	新発田城古写真デジタルデータ	101	鉄炮櫓※現隅櫓		S35以降	×		82	-
110	平成13年度調査写真	C-26	新発田城古写真デジタルデータ	102	三階櫓※三階櫓復元前		M7以降-S34以前	×		-	27
111	平成13年度調査写真	C-26	新発田城古写真デジタルデータ	103	三階櫓※三階櫓復元前		M7以降-S34以前	×		-	28
112	平成13年度調査写真	C-26	新発田城古写真デジタルデータ	104	鉄炮櫓※隅櫓移築前		M7以降-S34以前	×		-	29

02_古写真台帳



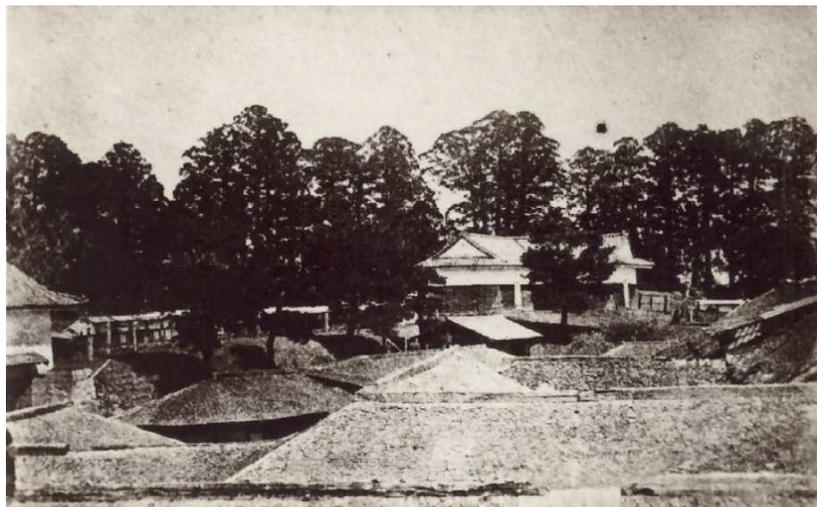
整理番号	1	撮影対象	表門	辰巳櫓	撮影時期	M7以前
------	---	------	----	-----	------	------



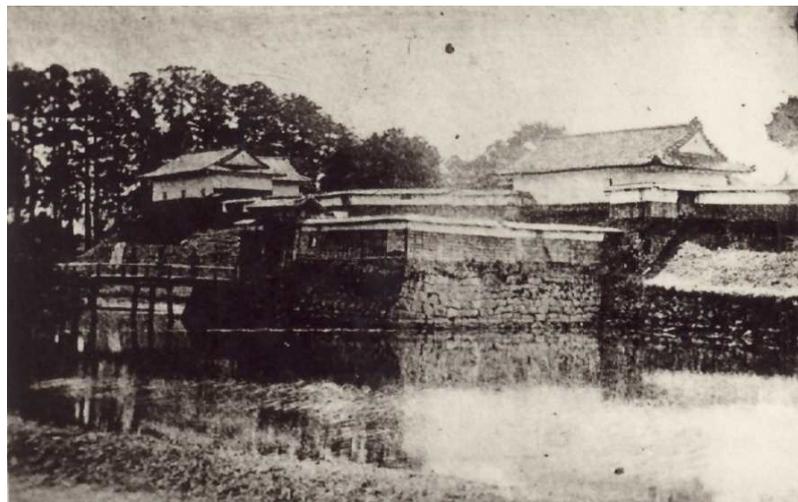
整理番号	2	撮影対象	鉄炮櫓	土橋門	撮影時期	M7以前
------	---	------	-----	-----	------	------



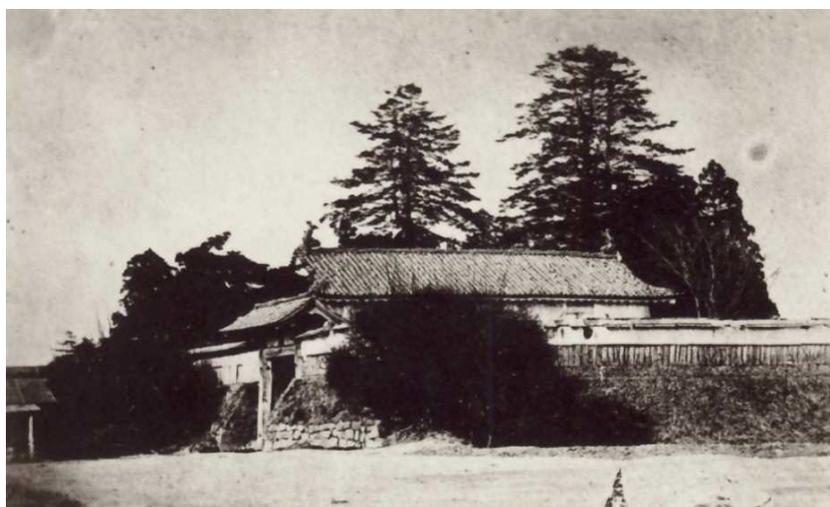
整理番号	3	撮影対象	大手鉄炮櫓		撮影時期	M7以前
------	---	------	-------	--	------	------



整理番号	4	撮影対象	不明	撮影時期	M7以前
------	---	------	----	------	------



整理番号	5	撮影対象	裏門	折掛櫓	撮影時期	M7以前
------	---	------	----	-----	------	------



整理番号	6	撮影対象	追手門	撮影時期	M7以前
------	---	------	-----	------	------



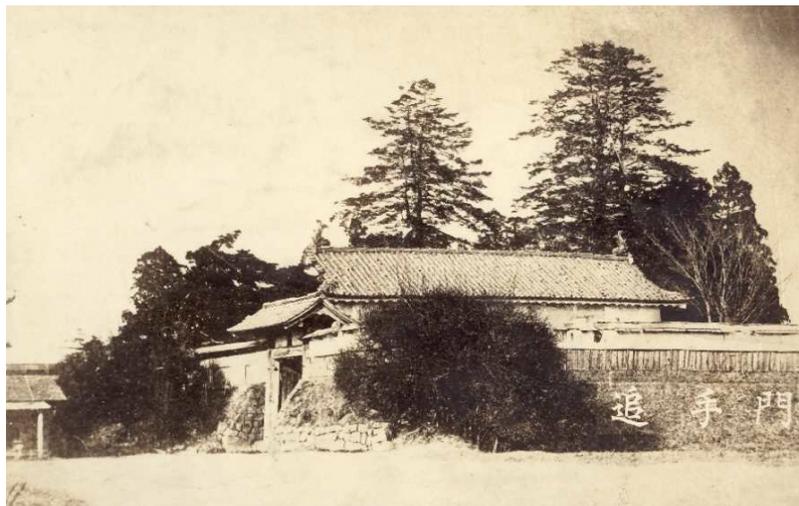
整理番号	7	撮影対象	西ノ門	撮影時期	M7以前
------	---	------	-----	------	------



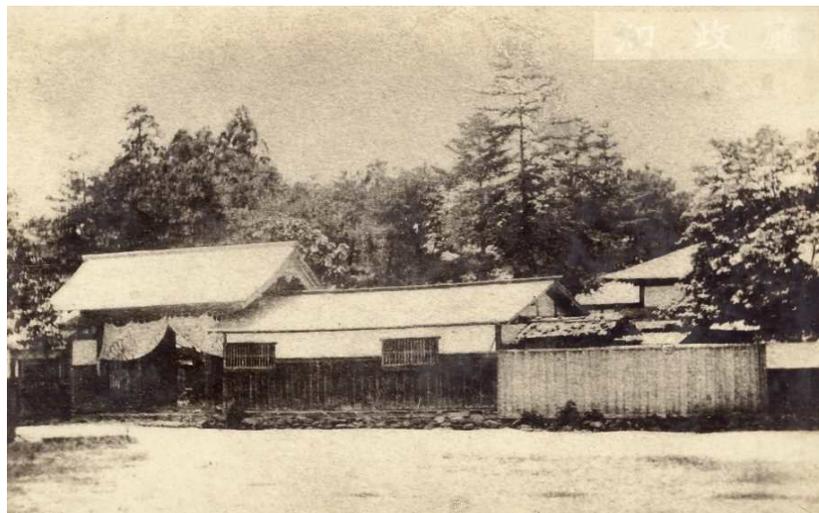
整理番号	8	撮影対象	三階櫓	撮影時期	M7以前
------	---	------	-----	------	------



整理番号	9	撮影対象	中ノ門	撮影時期	M7以前
------	---	------	-----	------	------



整理番号	10	撮影対象	追手門	撮影時期	M7以前
------	----	------	-----	------	------



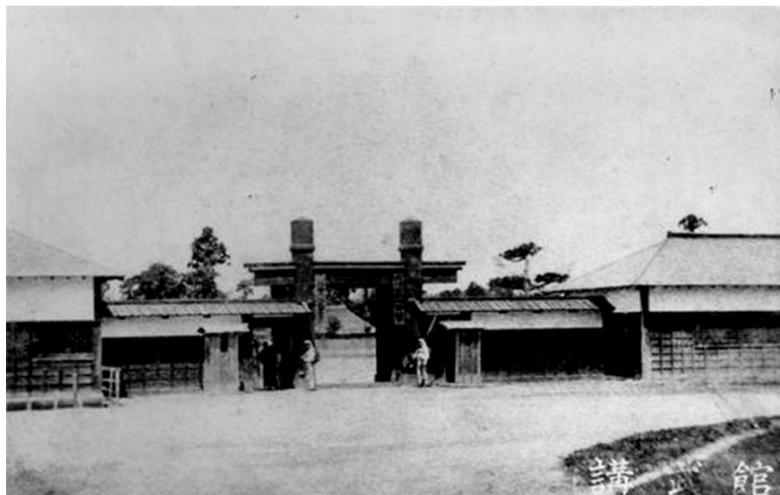
整理番号	11	撮影対象	知政廳	撮影時期	M7以前
------	----	------	-----	------	------



整理番号	12	撮影対象	中ノ門	撮影時期	M7以前
------	----	------	-----	------	------



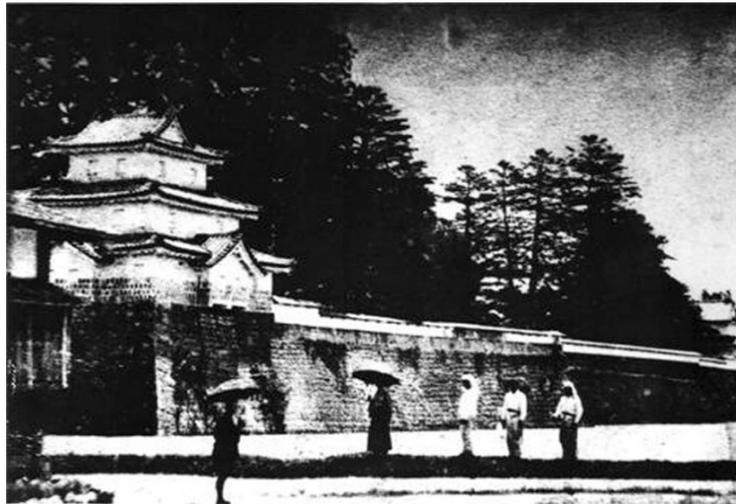
整理番号	13	撮影対象	三階櫓	撮影時期	M7以前
------	----	------	-----	------	------



整理番号	14	撮影対象	講武館	撮影時期	M7以前
------	----	------	-----	------	------



整理番号	15	撮影対象	講堂	三階櫓	撮影時期	M7以前
------	----	------	----	-----	------	------



整理番号	16	撮影対象	三階櫓	鉄炮櫓	撮影時期	M7以前
------	----	------	-----	-----	------	------



整理番号	17	撮影対象	大下馬所		撮影時期	M7以前
------	----	------	------	--	------	------



整理番号	18	撮影対象	表門		撮影時期	M7以降-S34以前
------	----	------	----	--	------	------------



整理番号	19	撮影対象	鉄炮櫓※現隅櫓	撮影時期	S35以降
------	----	------	---------	------	-------



整理番号	20	撮影対象	三階櫓	撮影時期	M7以前
------	----	------	-----	------	------



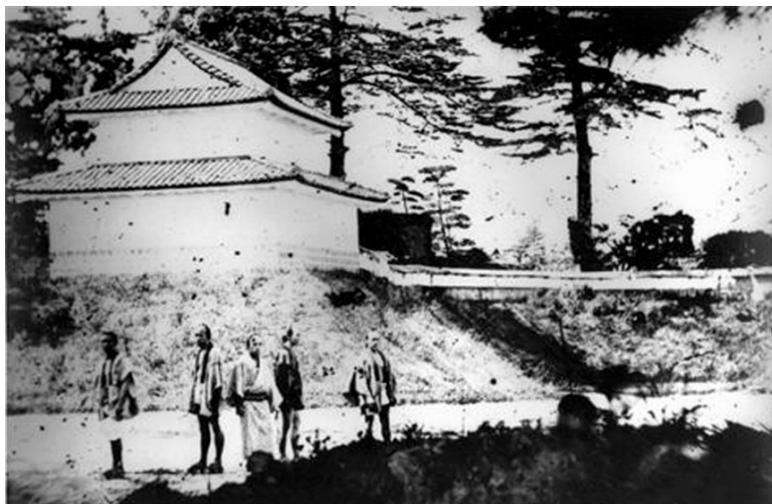
整理番号	21	撮影対象	三階櫓	撮影時期	M7以前
------	----	------	-----	------	------



整理番号	22	撮影対象	鉄炮櫓	表門	撮影時期	M7以前
------	----	------	-----	----	------	------



整理番号	23	撮影対象	鉄炮櫓	表門	撮影時期	M7以前
------	----	------	-----	----	------	------



整理番号	24	撮影対象	大手鉄炮櫓		撮影時期	M7以前
------	----	------	-------	--	------	------



整理番号	25	撮影対象	不明	撮影時期	不明
------	----	------	----	------	----



整理番号	26	撮影対象	不明	撮影時期	不明
------	----	------	----	------	----



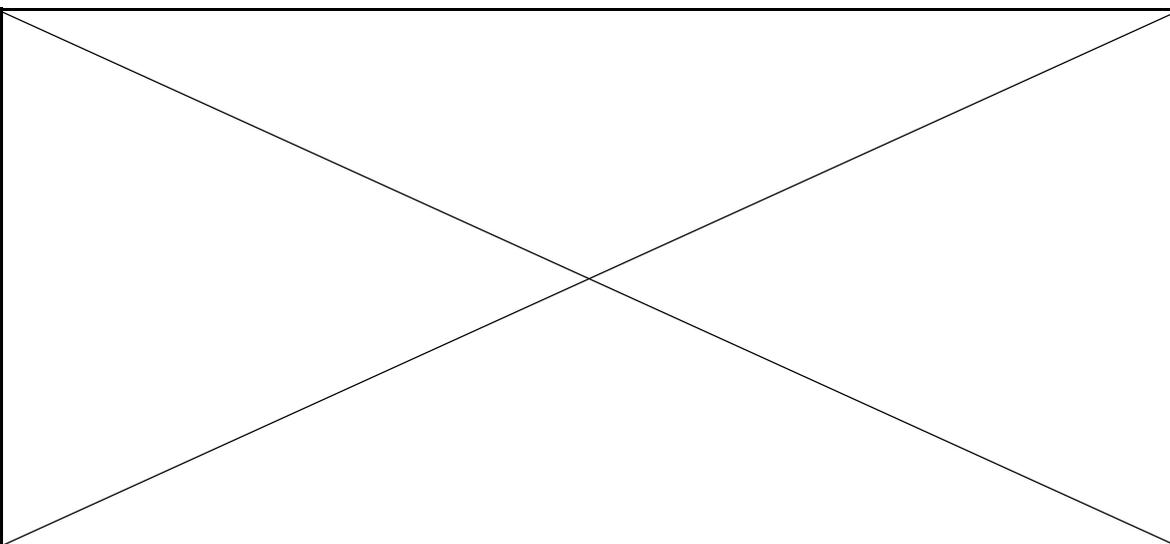
整理番号	27	撮影対象	三階櫓※三階櫓復元前	撮影時期	M7以降-S34以前
------	----	------	------------	------	------------



整理番号	28	撮影対象	三階櫓※三階櫓復元前	撮影時期	M7以降-S34以前
------	----	------	------------	------	------------

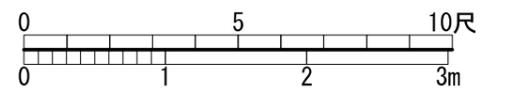
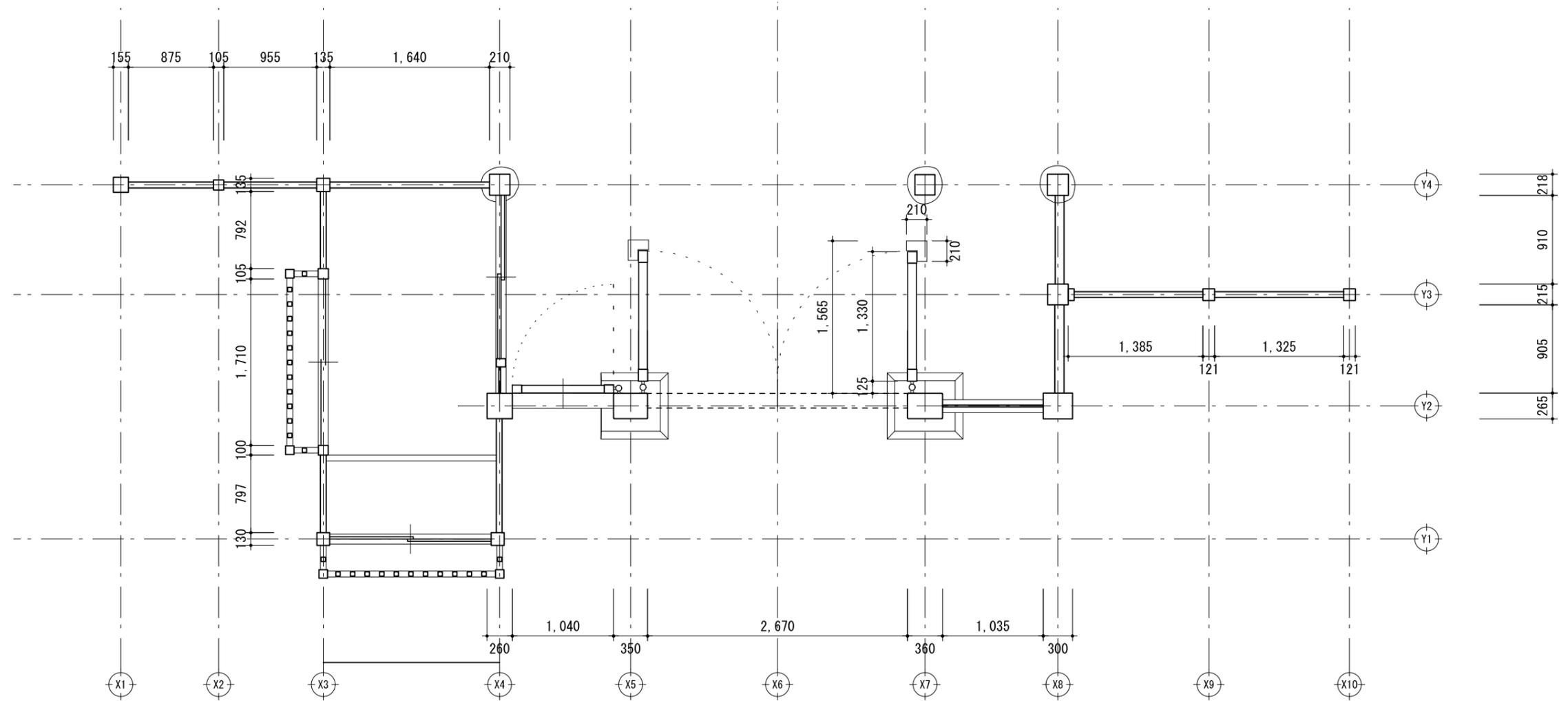


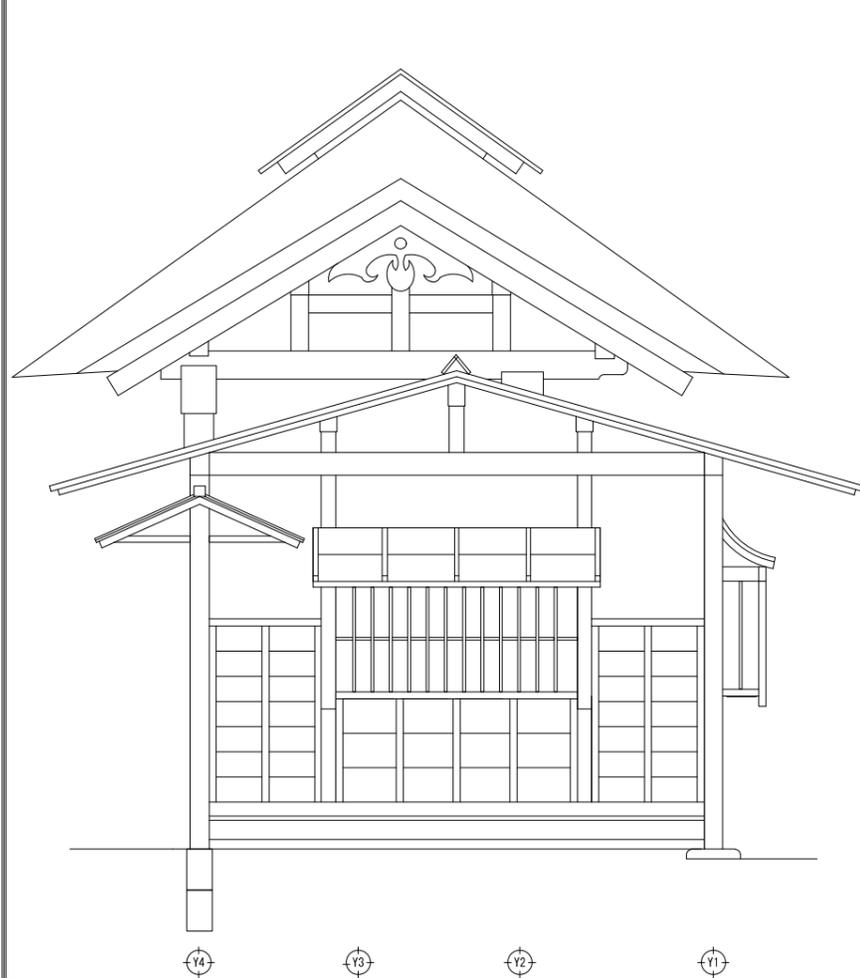
整理番号	29	撮影対象	鉄炮櫓※隅櫓移築前	撮影時期	M7以降-S34以前
------	----	------	-----------	------	------------



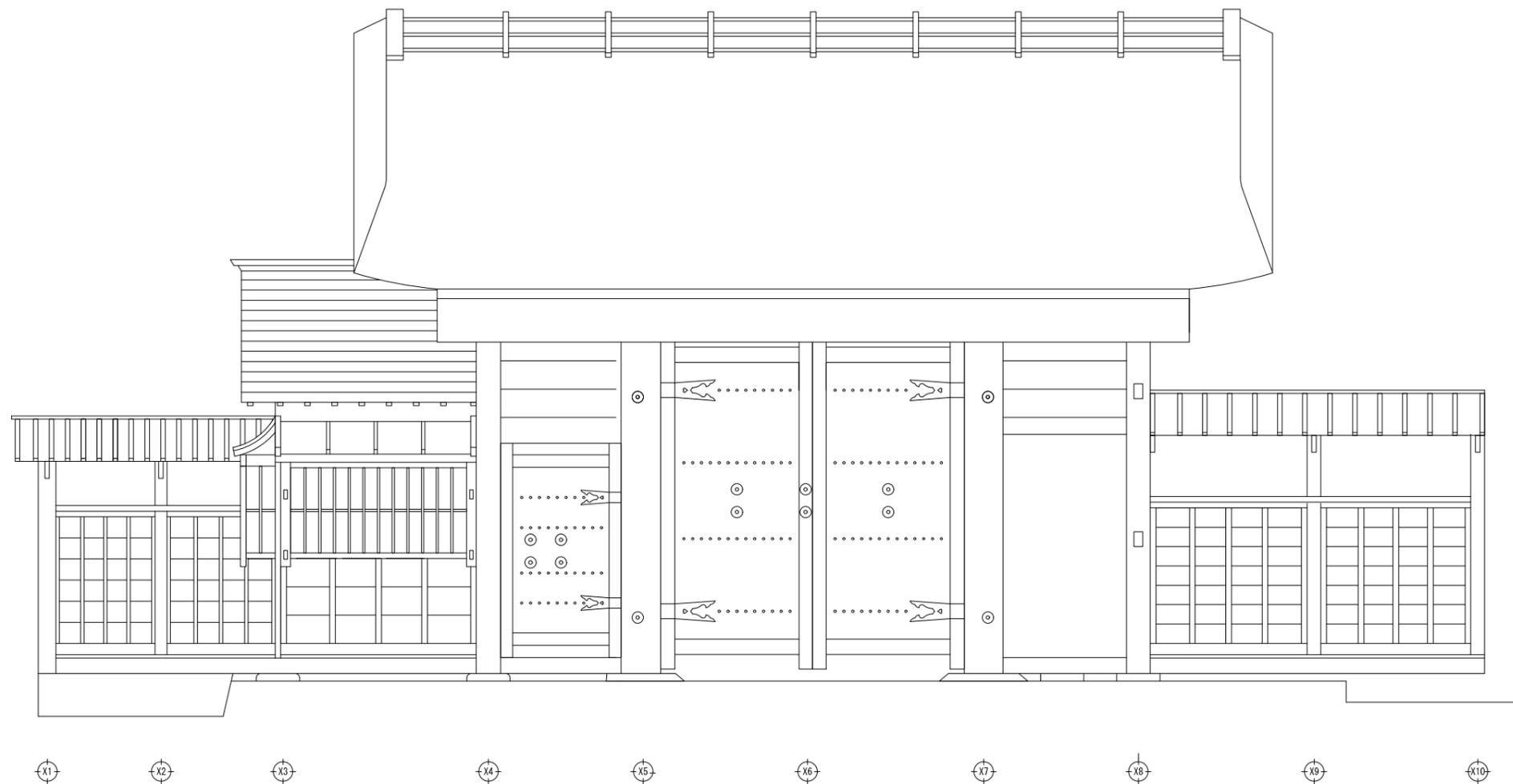
整理番号	-	撮影対象	-	撮影時期	-
------	---	------	---	------	---

03_清水園大門（總門）現地調査図面資料





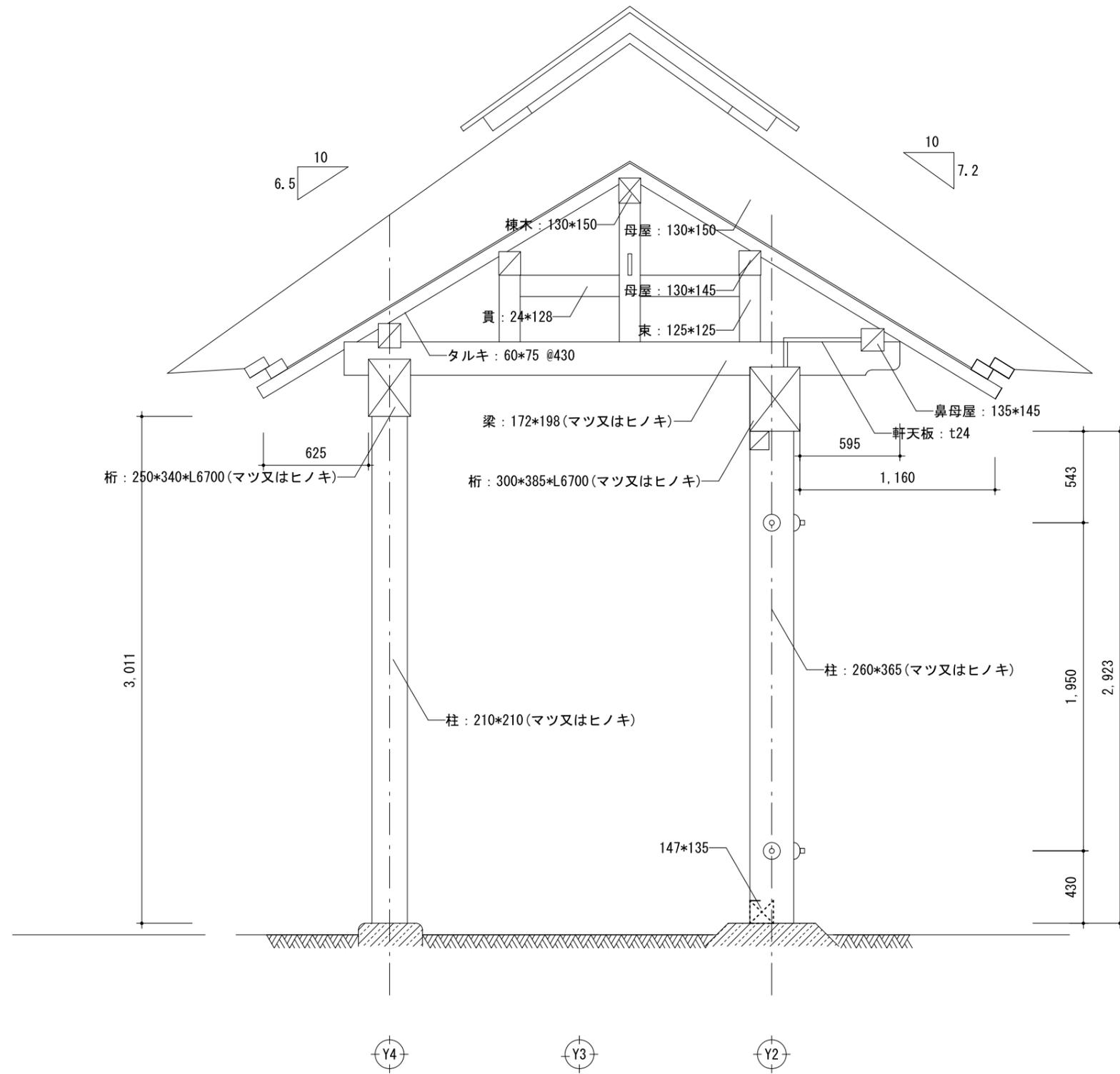
東側立面図

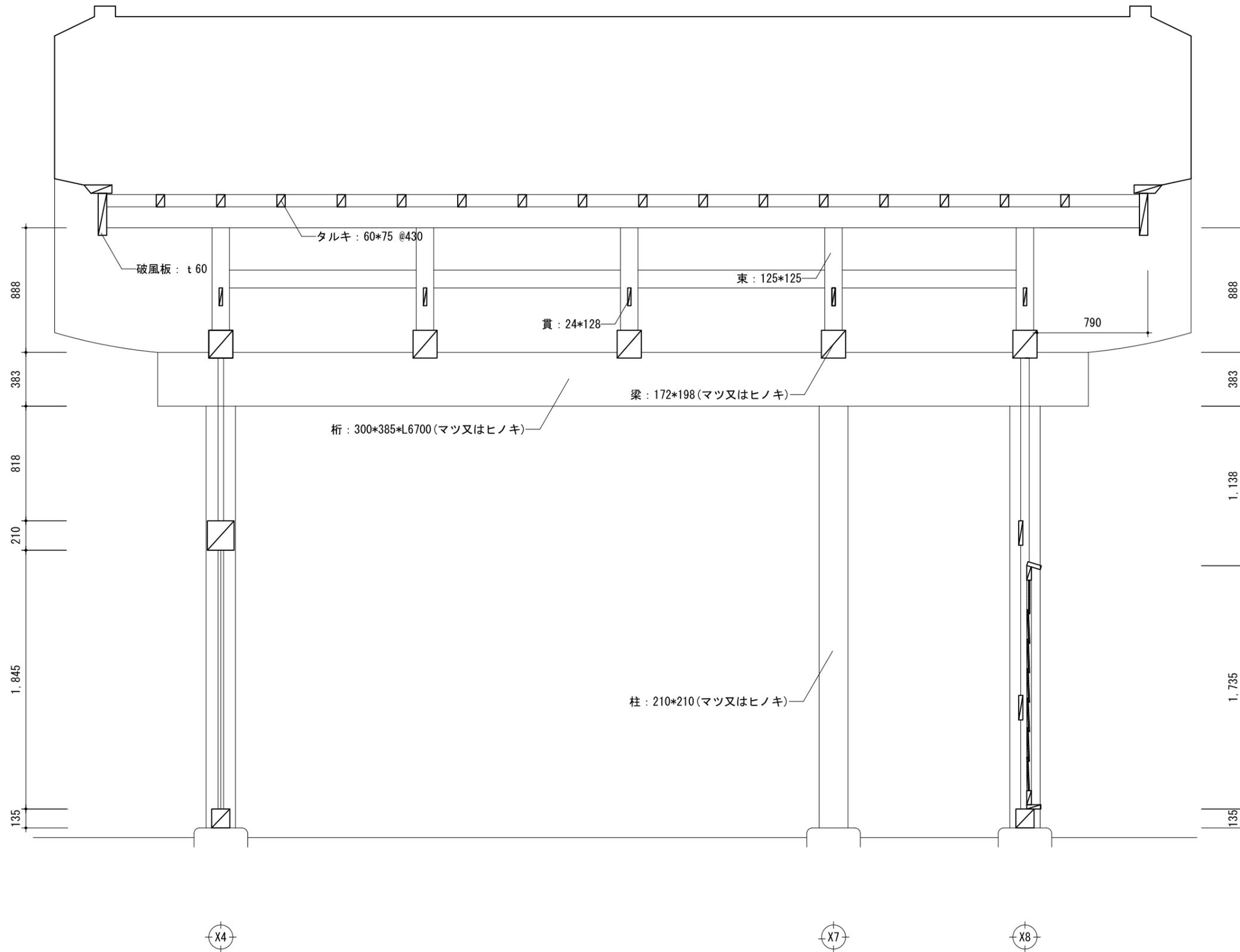


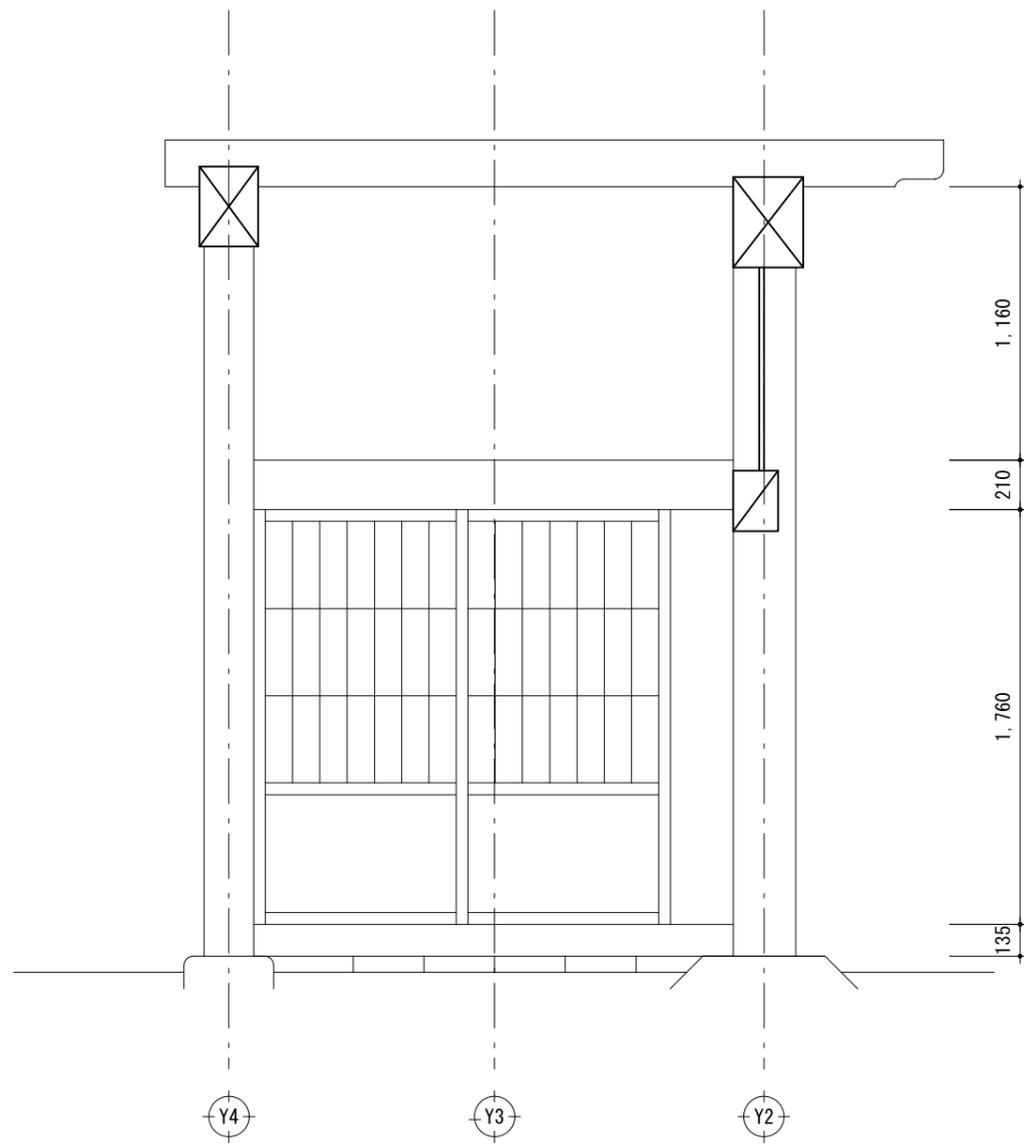
北側立面図



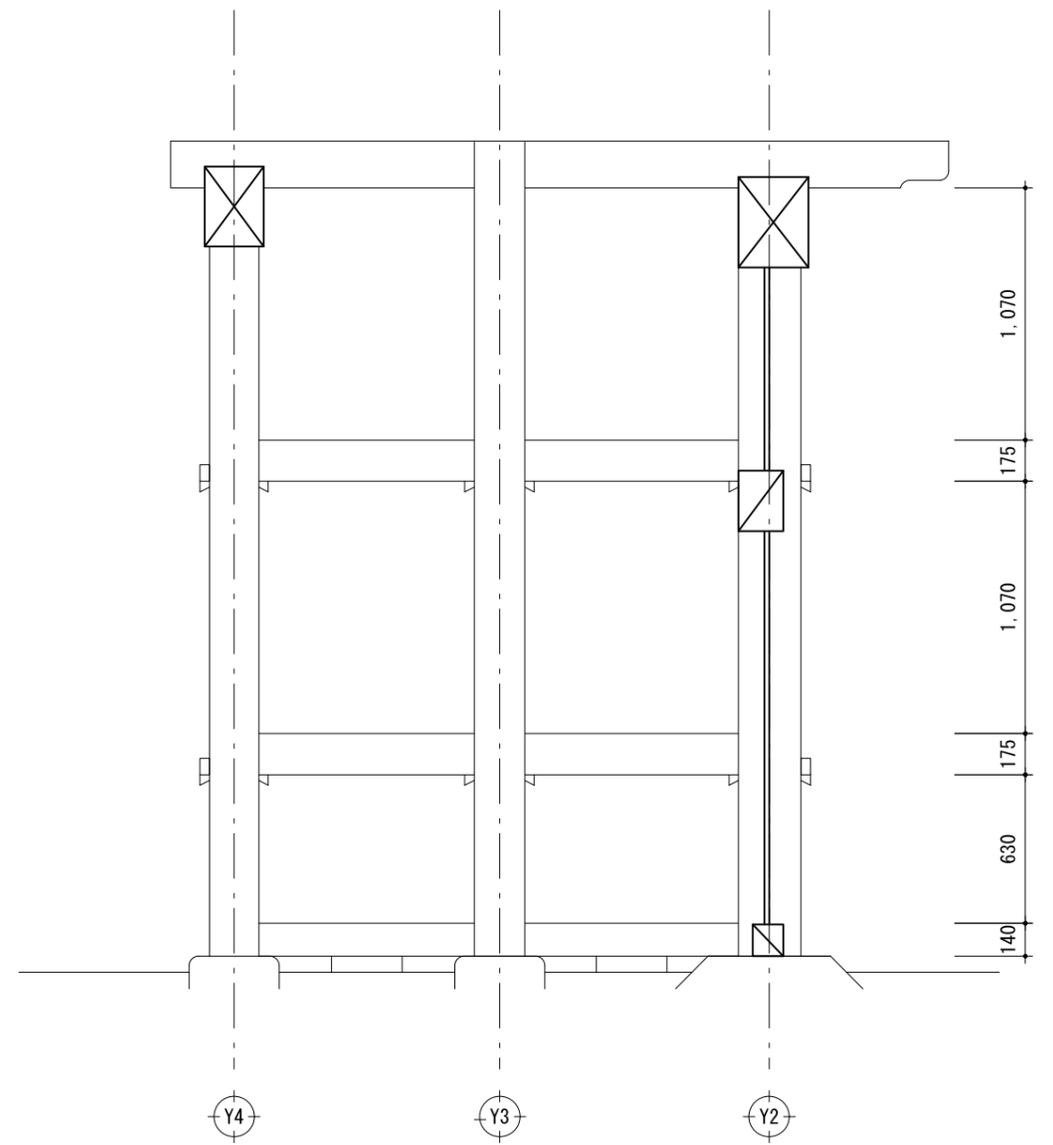
南側立面図



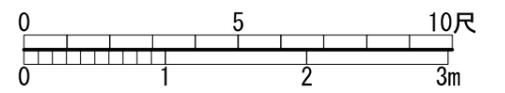
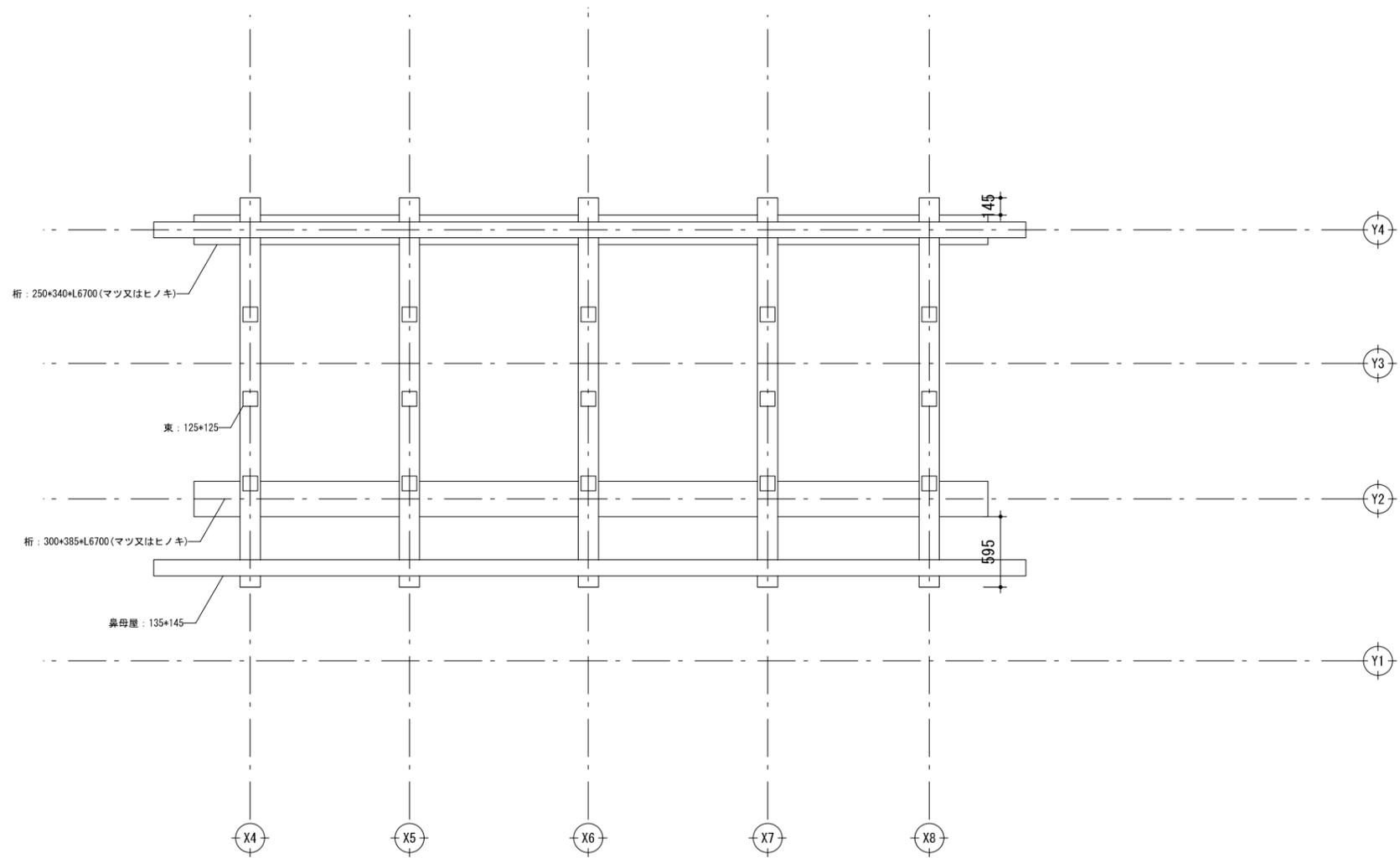


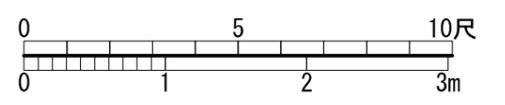
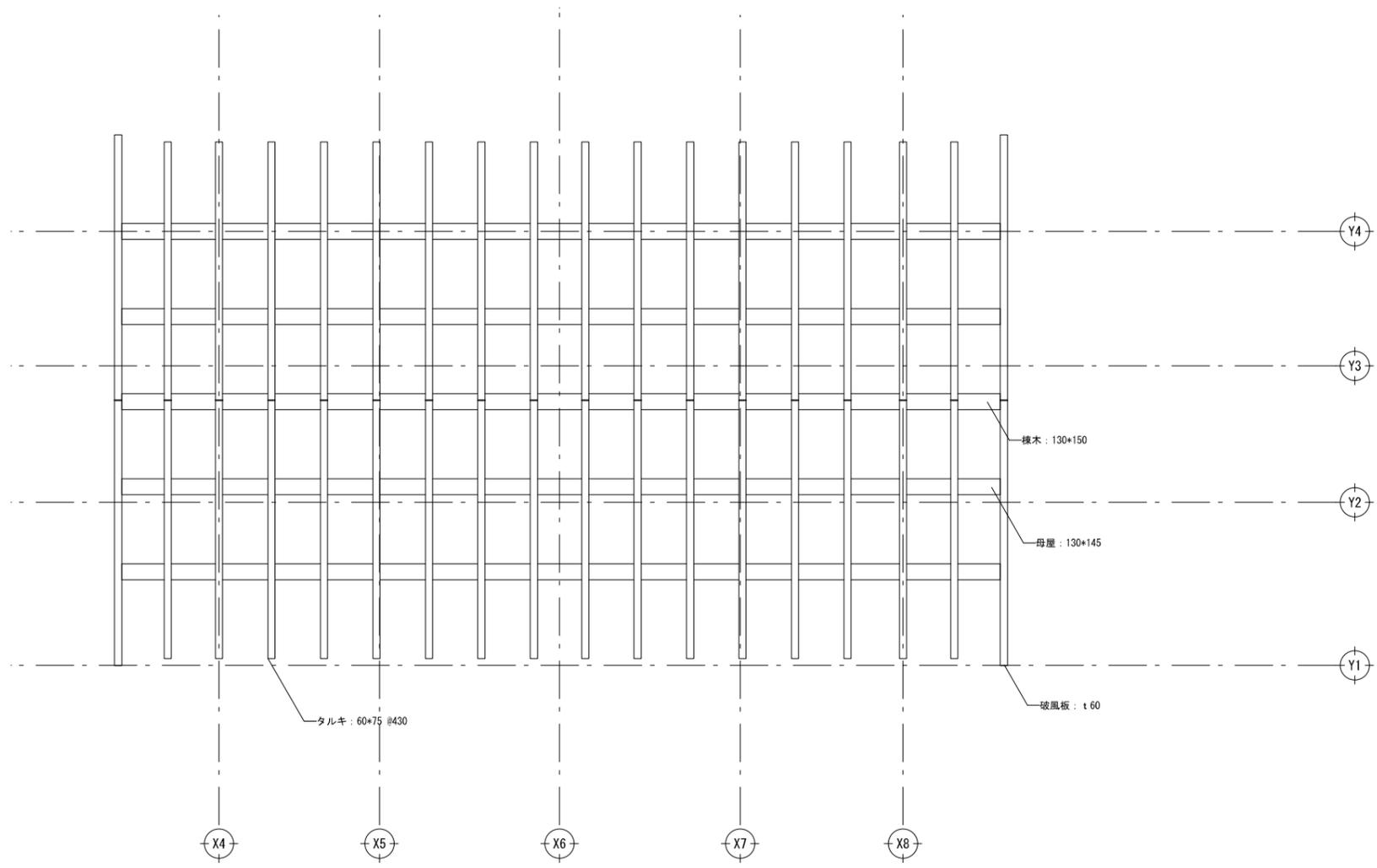


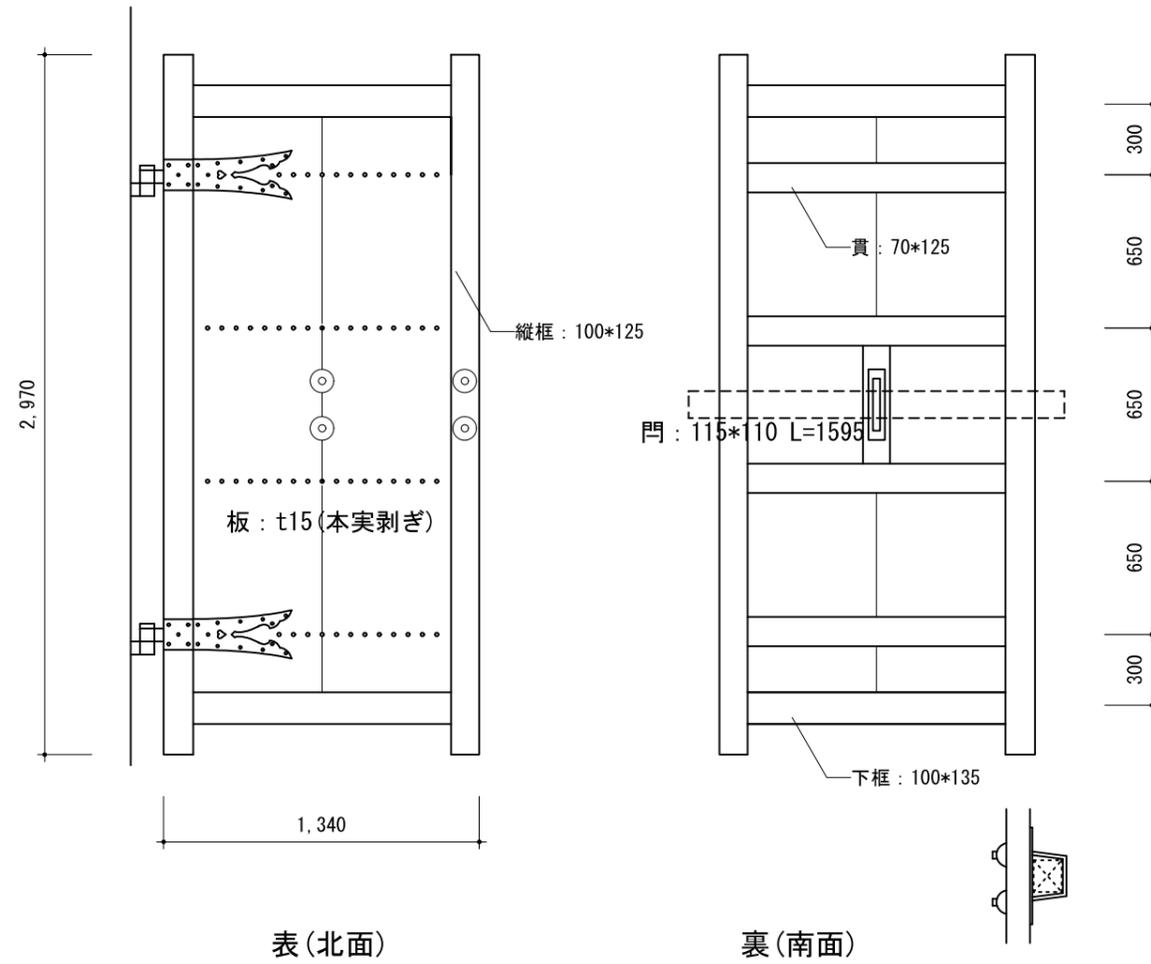
X4通り



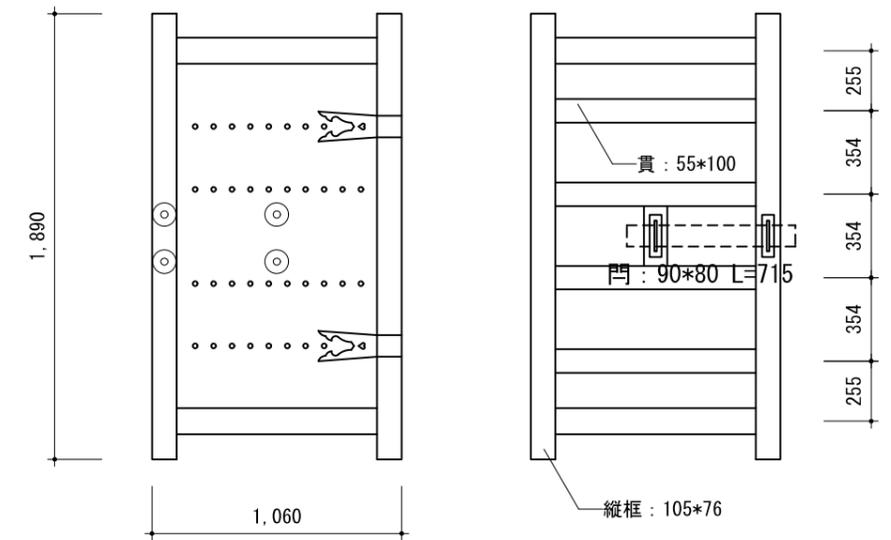
X7通り







大扉 (東側)



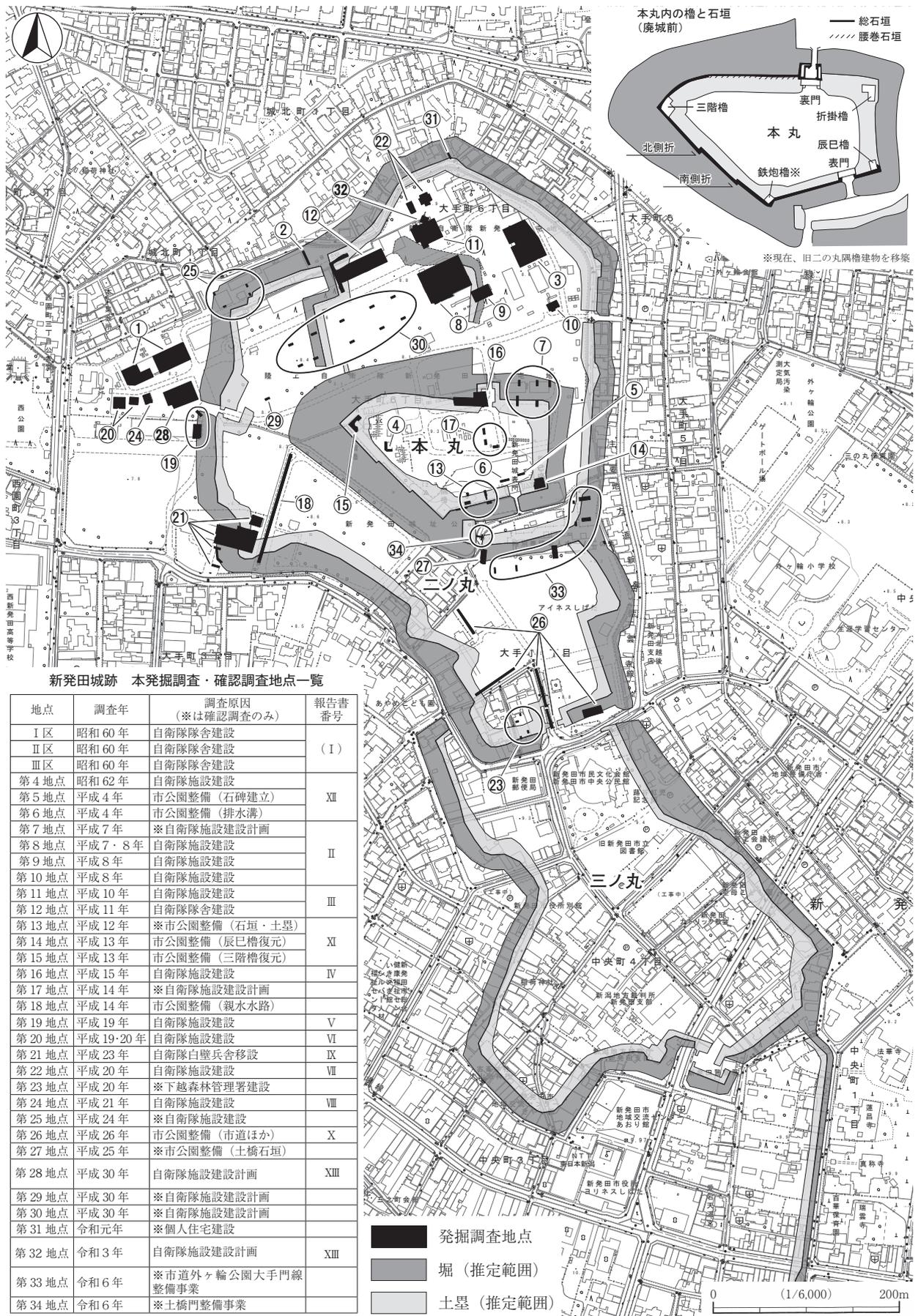
くぐり戸

04_新発田城跡 発掘調査地点、
発掘調査報告書、発掘調査概要一覧

04_新発田城発掘調査地点及び発掘調査報告書一覧

令和7年3月末現在

No.	地点名	調査年		調査原因 (※は確認調査のみ)	報告書名	発行日
		年号	西暦			
1	I区	昭和60年	1985	自衛隊隊舎建設	新発田城跡発掘調査報告書Ⅰ	1987.3.27
2	II区	昭和60年	1985	自衛隊隊舎建設	新発田城跡発掘調査報告書Ⅰ	1987.3.27
3	III区	昭和60年	1985	自衛隊隊舎建設	新発田城跡発掘調査報告書Ⅰ	1987.3.27
4	第4地点	昭和62年	1987	自衛隊施設建設	新発田城跡発掘調査報告書Ⅱ	2021.8.31
5	第5地点	平成4年	1994	市公園整備(石碑建立)	新発田城跡発掘調査報告書Ⅱ	2021.8.31
6	第6地点	平成4年	1994	市公園整備(排水溝)	新発田城跡発掘調査報告書Ⅱ	2021.8.31
7	第7地点	平成7年	1995	※自衛隊施設建設設計画	新発田城跡発掘調査報告書Ⅱ	1997.3.29
8	第8地点	平成7年 平成8年	1995 1996	自衛隊施設建設	新発田城跡発掘調査報告書Ⅱ	1997.3.29
9	第9地点	平成8年	1996	自衛隊施設建設	新発田城跡発掘調査報告書Ⅱ	1997.3.29
10	第10地点	平成8年	1996	自衛隊施設建設	新発田城跡発掘調査報告書Ⅱ	1997.3.29
11	第11地点	平成10年	1998	自衛隊施設建設	新発田城跡発掘調査報告書Ⅲ	2001.3.30
12	第12地点	平成11年	1999	自衛隊隊舎建設	新発田城跡発掘調査報告書Ⅲ	2001.3.30
13	第13地点	平成12年	2000	※市公園整備(石垣、土塁)	新発田城跡発掘調査報告書Ⅳ	2016.3.31
14	第14地点	平成13年	2001	市公園整備(辰巳櫓復元)	新発田城跡発掘調査報告書Ⅳ	2016.3.31
15	第15地点	平成13年	2001	市公園整備(三階櫓復元)	新発田城跡発掘調査報告書Ⅳ	2016.3.31
16	第16地点	平成15年	2003	自衛隊施設建設	新発田城跡発掘調査報告書Ⅴ	2004.2.20
17	第17地点	平成14年	2002	※自衛隊施設建設設計画	—	
18	第18地点	平成14年	2002	市公園整備(親水水路)	—	
19	第19地点	平成19年	2007	自衛隊施設建設	新発田城跡発掘調査報告書Ⅵ	2008.3.19
20	第20地点	平成19年 平成20年	2008 2009	自衛隊施設建設	新発田城跡発掘調査報告書Ⅵ	2009.3.18
21	第21地点	平成23年	2011	自衛隊白壁兵舎移設	新発田城跡発掘調査報告書Ⅶ	2013.3.14
22	第22地点	平成20年	2009	自衛隊施設建設	新発田城跡発掘調査報告書Ⅶ	2010.3.16
23	第23地点	平成20年	2009	※下越森林管理署建設	—	
24	第24地点	平成21年	2010	自衛隊施設建設	新発田城跡発掘調査報告書Ⅷ	2012.3.15
25	第25地点	平成24年	2012	※自衛隊施設建設	—	
26	第26地点	平成26年	2014	市公園整備(市道ほか)	新発田城跡発掘調査報告書Ⅷ	2015.9.18
27	第27地点	平成25年	2013	※市公園整備(土橋石垣)	発掘調査立会い及び確認調査終了報告書	
28	第28地点	平成30年	2018	自衛隊施設建設設計画	新発田城跡発掘調査報告書Ⅸ	2025.3.10
29	第29地点	平成30年	2018	※自衛隊施設建設設計画	—	
30	第30地点	平成30年	2018	※自衛隊施設建設設計画	—	
31	第31地点	令和元年	2019	※個人住宅建設	—	
32	第32地点	令和3年	2021	自衛隊施設建設設計画	新発田城跡発掘調査報告書Ⅸ	2025.3.10
33	第33地点	令和6年	2024	※市道外ヶ輪公園大手町線整備事業		
34	第34地点	令和6年	2024	※土橋門整備事業		
35	—	平成15年	2003	※※城跡公園整備に伴う給電配管工事 (管理設の工事立会い)		



新発田城跡発掘調査地点位置図

地点名	調査位置	報告書名	発掘調査	整理作業	印刷・刊行	遺跡の種類	主な時代	主な遺構	要約	特記事項
1	御作事所	新発田城跡発掘調査報告書（Ⅰ～Ⅲ区）	昭和60年	昭和61年 昭和62年	昭和62年	-	平安時代 中世 近世	掘立柱建物1 礎石建物1 井戸1 杭列1 堀1	長屋建物と杭列を検出した。建物は3間幅の長屋で、柱穴は礫を充填した浅いピットであった。杭列も含めて絵図の広小路や御作事所の区画と一致する。	
2	二ノ丸堀	新発田城跡発掘調査報告書（Ⅰ～Ⅲ区）	昭和60年	昭和61年 昭和62年	昭和62年	-	近世	堀1	二ノ丸北側の堀にあたり、深さ2.6mで底を確認した。	
3	二ノ丸上米蔵屋敷	新発田城跡発掘調査報告書（Ⅰ～Ⅲ区）	昭和60年	昭和61年 昭和62年	昭和62年	-	平安時代 中世 近世	礎石建物 井戸	3間×4間の礎石建物1棟を検出した。建物の軸は絵図の上米蔵屋敷の敷地割りに近い。	
4	・本丸御殿敷地	新発田城跡発掘調査報告書Ⅱ	昭和62年	令和2年	令和3年	城館跡	平安時代 中世 近世	石垣背面盛土	建物跡や土坑などは検出されなかったが、石垣背面盛土の堆積を確認した。	本丸御殿敷地にあたる。
5			平成4年	令和2年	令和3年	城館跡	平安時代 中世 近世	なし	遺構は検出されず、平安時代の土器及び近世陶磁器が少量確認したのみである。ただし、一部深掘りを行ったところ、中世の可能性のある遺構を確認した。	
6			平成4年	令和2年	令和3年	城館跡	平安時代 中世 近世	土杭：1基 溝：3条 ピット：2基	遺構確認面が2面あり、中世以降の遺構と、中世の遺構を検出した。	
7	本丸堀	新発田城跡発掘調査報告書Ⅱ	平成7年	平成7年 平成8年 平成9年	平成9年	-	近世	堀 石列	本丸の北側堀を検出した。	
8	二ノ丸古丸屋敷	新発田城跡発掘調査報告書Ⅱ	平成7年 平成8年	平成7年 平成8年 平成9年	平成9年	-	平安時代 中世 近世	掘立柱建物 土坑 溝 井戸 池 堀 土塁	9世紀前半の遺物や遺構を検出し、古代集落があったことを確認した。また、14世紀代の遺物を伴う堀などを検出し、堀で囲んだ中世の方形居館の存在が確認された。遺物は質量ともに充実しており、伝承どおり新発田氏の本拠地の可能性がある。また、16世紀後半～末の遺構・遺物も検出されている。江戸時代では二ノ丸屋敷地と堀・土塁の様相が明らかになった。第1面で検出した土塁と堀1は江戸時代後半の絵図と対応する。	中世の堀を確認し、近世の伝承にある「新発田館」を裏付ける遺構・遺物を検出した。近世は、幕末期の絵図にある二ノ丸屋敷地とみられる遺構を検出。蔵に納められた年貢米の付札木簡が検出。
9	二ノ丸古丸屋敷	新発田城跡発掘調査報告書Ⅱ	平成8年	平成7年 平成8年 平成9年	平成9年	-	中世 近世	堀 ピット	二ノ丸屋敷地と堀・土塁の様相が明らかとなった。第9地点の堀は江戸時代後期の絵図と対応する。また、その南側には池や植搬など庭園関連の遺構が確認された。	中世の堀を確認し、近世の伝承にある「新発田館」を裏付ける遺構・遺物を検出した。
10	二ノ丸上米蔵屋敷	新発田城跡発掘調査報告書Ⅱ	平成8年	平成7年 平成8年 平成9年	平成9年	-	平安時代 中世 近世	掘立柱建物 土坑 井戸	第10地点で9世紀後半の井戸を確認し古代集落のあったことを確認した。また、江戸時代では蔵屋敷の様相が明らかとなった。	中世の堀を確認し、近世の伝承にある「新発田館」を裏付ける遺構・遺物を検出した。近世は、幕末期の絵図にある蔵屋敷とみられる遺構を検出。蔵に納められた年貢米の付札木簡を検出した。
11	二ノ丸古丸屋敷	発田城跡発掘調査報告書Ⅲ	平成10年	平成11年 平成12年	平成13年	-	平安時代 中世 近世	竪穴状土坑 掘立柱建物 井戸 土坑 溝	が検出された。主体は14世紀代の南北朝期で、竪穴状土坑・掘立柱建物跡・井戸によって構成される中世居館の堀の北側に広がる屋敷地の様相が明らかになった。江戸時代の遺構は溝・井戸があり、井戸から17世紀前半頃に比定される陶磁器・漆器がまとめて出土した。	中世居館北側の居住域、井戸廃絶に伴う祭祀跡を検出

地点名	調査位置	報告書名	発掘調査	整理作業	印刷・刊行	遺跡の種別	主な時代	主な遺構	要約	特記事項
12	二ノ丸古丸屋敷	発田城跡発掘調査報告書III	平成11年	平成11年 平成12年	平成13年	-	平安時代 中世 近世	土坑 溝 井戸 堀 土塁 池	主体は江戸時代初頭と江戸時代末期で、二ノ丸の土塁下層から土坑を検出し、17世紀初頭の陶磁器や多量の土師器を伴う一括遺物が出土した。築城以後、比較的短期間に埋まった資料で、溝口氏入封期の良好な資料である。調査区の東半では江戸時代後期の絵図に描かれた池を検出し、その底面から近世末期に廃棄された陶磁器・木製品・漆器などが出土した。中でも「寛曆九」年銘の黒色屋根瓦は瓦の年代を考える上での指標となる。調査区の西側にあったと想定される堀と池を結ぶ箇所、板や杭によって護岸された溝が2条検出された。二ノ丸隅櫓が建っていた土塁の下で検出した土坑12・13から17世紀初頭頃の土器・陶磁器が出土した。	近世絵図に記載された池、土塁下層から築城期の一括遺物を検出
13	・表門から旧二の丸隅櫓までの石垣・盛土	新発田城跡発掘調査報告書XI	平成12年	-	平成27年	近世城郭	近世	石垣・盛土・裏込め、土堀痕跡、石垣基礎(根石・胴木・杭木・根太木)、石垣変形・積み直し・補強痕	表門から旧二の丸隅櫓までの間は石垣盛土とその上面・前後をトレンチ発掘し、盛土上の土堀痕跡、盛土の堆積、石垣基礎(根石・胴木・根太木・杭木)と堀底の補強痕(横木・杭・置石)を検出した。また、堀を排水し、石垣下部の崩壊と積み直し痕、石垣前面堀底の補強痕も確認した。一部補強痕は、築城初期の石垣基礎の可能性はある。	石垣根石に墨痕、石垣補強痕の一部(横木・杭)に築城初期の石垣基礎の可能性有
14	辰巳櫓跡と周辺		平成13年 平成14年	-	平成27年	近世城郭	近世	櫓基礎(土台石・礎石・配石・集石)、入口切石、櫓石垣、土坑、堀	辰巳櫓跡と三階櫓跡は、残存する基礎等の検出面までを掘削深度とし、以下は現況のまま埋戻し保存した。辰巳櫓跡は遺存状態が良好で、櫓基礎の土台石・礎石・配石・集石と櫓台石垣を検出し、櫓の規模と入口、石垣部分の状態が判明した。また、北側の堀の位置も確認した。	櫓規模・入口位置判明、黒瓦葺き、石垣築石に朱書き
15	・三階櫓跡と周辺		平成13年 平成14年 平成15年	-	平成27年	近世城郭	近世	櫓基礎(集石)、櫓石垣(裏込め支石列、ついや石垣根石)、石垣盛土沿い石組み溝	三階櫓跡は東側約2/3が削平され、櫓跡の遺存状態は悪かったが、櫓基礎の集石と、ついやを含む櫓台石垣の一部を検出した。また、石垣盛土内で裏込めを支える石列、本丸側盛土沿いで排水用の石組み溝を確認した。	赤瓦葺きの時期あり。石垣盛土沿いの排水溝検出。
16	・新発田城郭	新発田城跡発掘調査報告書IV	平成15年	平成15年	平成15年	城郭	近世	石垣 堀	-	本丸北辺と裏門外枡形の石垣及びその背面栗石上面を検出。確認面以下は盛土保存。
19	・二ノ丸外堀	新発田城跡発掘調査報告書V	平成19年	平成19年	平成19年	城郭	近世～近代	堀 護岸施設：2基 土杭：5基 溝：1条	二ノ丸をめぐる外堀の西岸壁で、2基の護岸施設を検出した。	二ノ丸の西側に位置する外堀に構築された護岸施設を検出。
20-1 (東側)	・新発田城跡	新発田城跡発掘調査報告書VI	平成19年	平成19年	平成20年	散布地 近世城郭	古代・中世 江戸時代	掘立柱建物：1棟 ピット列：2列 土杭：2基 溝：3条 ピット：69基	今回調査地点は、新発田城二ノ丸西側域外、西ノ門前にあたる、江戸時代の初期には侍町の一角であったが、19世紀代には新発田藩の公的施設である「御作事所」が設置されており、幕末まで機能していた場所である。近代以降の土地利用による攪乱が著しかったが、東半調査区では、遺物包含層は薄いながら3面の遺構検出面があり、近世のピット多数等を検出し、19世紀代の掘立柱建物1棟・ピット列2列を確認した。これらの構築物は主軸方位が御作事所の区画と一致することから、これに関係するものと考えられる。調査範囲は狭小であり、これらの遺構は調査区外に広がる可能性を持つ。	-
20-2 (西側)			平成20年	平成20年	平成20年			ピット：18基 土杭：3基		-

地点名	調査位置	報告書名	発掘調査	整理作業	印刷・刊行	遺跡の種別	主な時代	主な遺構	要約	特記事項
21	・二ノ丸の堀 ・重臣屋敷の一部	新発田城跡発掘調査報告書IX	平成23年	平成24年	平成24年	城郭	近世	土杭・堀・溝・井戸	<p>・堀の規模は幅22m、深さは確認面から1.7m、現地表面からは2.4mで、両岸に杭と横木による護岸施設がある。</p> <p>・堀の内側には土塁が巡っていたとみられるが、廃城後に削平・攪乱・聖地を受け、正確な規模は不明である。</p> <p>・ほかに古代の溝、中世の井戸、土坑墓などを検出し、近世二城が造成される以前、15世紀頃に墓地在営まれていたことが判明した。</p>	古代～中世と、近世後期～末期を中心とする遺構を検出した。近世の新発田城跡の外堀の幅、深さを明らかにした。二ノ丸重臣屋敷地の一角を検出した。
22	・二ノ丸古丸御屋敷	新発田城跡発掘調査報告書VII	平成20年	平成21年	平成21年	城郭	近世	堀：3本 掘立柱建物：1棟 竪穴状遺構：1基 溝：5条 土杭：6基	19世紀代(幕末期含む)の遺構・遺物を検出した。中でも、19世紀後半の所産である堀や掘立柱建物跡は、絵図には描かれておらず、当時の「屋敷」地の土地利用を考える上で、新たな資料を提示することができた。	-
24	・二ノ丸西川門の外 ※近世前期：屋敷地 ※近世後期：御作事所	新発田城跡発掘調査報告書VIII	平成21年	平成23年	平成23年	城郭	近世	土坑 溝 掘立柱建物 井戸	調査地点は新発田城跡の二ノ丸西川門の外で、古記録によれば、近世前期は屋敷地、近世後期は御作事所として利用されている。発掘調査によりそれぞれの時期とみられる遺構を検出した。上層の第1面で近世後期の井戸・土坑を検出し、下層の第2面では中世の溝、近世初頭の土坑を検出した。第1面、第2面とも掘立柱建物の一部を検出したものの、詳細な時期、規模は不明である。	中世～近世初頭と、近世後期～幕末に比定される、2面の遺構確認面を検出した。
26	・二ノ丸重臣屋敷 ・二ノ丸の堀の一部	新発田城跡発掘調査報告書X	平成26年	平成26年	平成27年	城郭	近世	堀 土杭 溝	<p>・調査区①・②付近は江戸初期には新発田藩の家老職を務める家柄である溝口伊織家、江戸後期には窪田平兵衛家の屋敷地であったと考えられる。土杭・溝等の遺構を検出したものの、これらの屋敷に関連するものは不明である。</p> <p>-調査区②西側には土塁が巡っていたとみられるが、廃城後に削平・攪乱・整地を受けたため、痕跡を確認することはできなかった。</p> <p>-調査区③では中ノ門の一部と見られる土杭や南北方向に延びる木柱列を検出した。木柱列は明治～昭和期に存続した陸軍衛成病院と道の境界を示す土星もしくは木柵の痕跡と推定される。</p> <p>-調査区④(堀)からは堀の土留めと推定される杭列を検出した。</p>	二ノ丸屋敷跡から近世を中心とする遺構・遺物を検出し、その中には中ノ門の一部とみられる土杭が確認された。

史跡等における歴史的建造物の復元等に関する基準

令和2年4月17日
文化審議会文化財分科会決定

史跡等における歴史的建造物の復元等に関する基準について、以下のとおり定める。

I. 復元

1. 定義

「歴史的建造物の復元」とは、今は失われて原位置に存在しないが、史跡等の保存活用計画又は整備基本計画において当該史跡等の本質的価値を構成する要素として特定された歴史時代の建築物その他の工作物の遺跡（主として遺構。以下「遺跡」という。）に基づき、当時の規模（桁行・梁行等）・構造（基礎・屋根等）・形式（壁・窓等）等により、遺跡の直上に当該建築物その他の工作物を再現する行為をいう。

2. 基準

歴史的建造物の復元が適当であるか否かは、具体的な復元の計画・設計の内容が次の各項目に合致するか否かにより、総合的に判断することとする。

(1) 基本的事項

- ア. 当該史跡等の本質的価値の理解にとって有意義であること。
- イ. 当該史跡等の本質的価値を理解する上で不可欠の遺跡の保存に十分配慮したものであること。
- ウ. 復元以外の整備手法との比較衡量の結果、国民の当該史跡等の理解・活用にとって適切かつ積極的意味をもつと考えられること。
- エ. 保存活用計画又は整備基本計画において、当該史跡等の保存管理・整備活用に関する総合的な方向性が示され、歴史的建造物の復元について下記の観点から整理されていること。
 - ① 復元の対象とする歴史的建造物の遺跡が史跡等の本質的価値を構成する要素として特定されていること。
 - ② 当該史跡等の歴史的・自然的な風致・景観との整合性が示されていること
 - ③ 復元後の管理の方針・方法が示されていること

(2) 技術的事項

- ア. 当該史跡等の本質的価値を構成する要素として特定された歴史時代における史資料の作成・残存状況等も踏まえ、次の各項目の資料により、復元する歴史的建造物が遺跡の位置・規模・構造・形式等について十分な根拠をもち、復元後の歴史的建造物が規模・構造・形式等において高い蓋然性をもつこと。
 - ① 発掘調査等による当該歴史的建造物の遺跡に関する資料等
 - ② 歴史的建造物が別位置に移築され現存している場合における当該建造物の調査資

料

- ③ 歴史的建造物が失われる前の調査・修理に係る報告書・資料等
- ④ 歴史的建造物の指図・絵画・写真・模型・記録等で、精度が高く良質の資料（歴史的建造物が失われた時代・経緯等によって、復元に求めるべき資料の精度・質に違いがあることを考慮することが必要）
- ⑤ 歴史的建造物の構造・形式等の蓋然性を高める上で有効な現存する同時期・同種の建造物、又は現存しない同時期・同種の建造物の指図・絵画・写真・模型・記録等の資料

イ. 原則として、復元に用いる材料・工法は同時代のものを踏襲し、かつ当該史跡等の所在する地方の特性等を反映していること。

(3) 配慮事項

ア. 歴史的建造物の構造及び設置後の管理の観点から、防災上の安全性を確保すること。

※防火対策については「国宝・重要文化財（建造物）等の防火対策ガイドライン」に基づいて対策を講じること

イ. 復元のための調査の内容、復元の根拠、経緯等を報告書により公開するとともに、その概要を復元後の歴史的建造物の内部又はその周辺に掲出し、それぞれについて文化庁に報告すること。特に復元に係る調査研究の過程で複数の案があった場合には、他の案の内容、当該案の選択に係る検討の内容、復元の内容等を必ず記録に残し、正確な情報提供に支障が生じないようにすること。

II. 復元的整備

1. 定義

今は失われて原位置に存在しないが、史跡等の保存活用計画又は整備基本計画において当該史跡等の本質的価値を構成する要素として特定された歴史時代の建築物その他の工作物を遺跡の直上に次のいずれかにより再現する行為を「歴史的建造物の復元的整備」という。

ア. 史跡等の本質的価値の理解促進など、史跡等の利活用の観点等から、規模、材料、内部・外部の意匠・構造等の一部を変更して再現することで、史跡等全体の保存及び活用を推進する行為

イ. 往時の歴史的建造物の規模、材料、内部・外部の意匠・構造等の一部について、学術的な調査を尽くしても史資料が十分に揃わない場合に、それらを多角的に検証して再現することで、史跡等全体の保存及び活用を推進する行為

2. 基準

「歴史的建造物の復元的整備」は、I. 2. (1) の基本的事項及び(3)の配慮事項を準用するほか、以下の手順及び留意事項を遵守しながら行い、史跡等の保存及び活用に寄与するものであると認められるものでなければならない。

(1) 手順

- ア. 保存活用計画又は整備基本計画において、当該史跡等の保存管理・整備活用に関する総合的な方向性が示され、歴史的建造物の復元的整備について以下の観点から整理されていること。
 - ① 復元的整備の対象とする歴史的建造物が史跡等の本質的価値を構成する要素として特定されていること
 - ② 史跡等の本質的価値の理解促進を含む復元的整備の目的及び効果が合理的かつ史跡全体の保存・活用の推進に寄与するものであり、それらが明確に示されていること
 - ③ ②の目的及び効果を実現するための具体的な復元的整備案が示されていること
 - ④ 当該史跡等の歴史的・自然的な風致・景観との整合性が示されていること
 - ⑤ 復元的整備後の管理の方針・方法及び活用方策が示されており、②の目的及び効果と整合がとれていること
- イ. 当該史跡等の本質的価値を理解するうえで不可欠の遺跡の保存に十分配慮したものであること
- ウ. 復元的整備を行う歴史的建造物について、考古、文献や建造物などの分野の専門家も含め、具体的な規模・構造・形式等を多角的に検証・実施できる体制を整備し、検討を行い、関係者間において合意が形成されていること
- エ. I. 2. (2) 技術的事項に沿って往時の規模・構造・形式等や材料・工法を検証し、それを採用しない部分については、史跡等の理解促進や史跡等の保存・活用の効果と比較衡量すること

(2) 留意事項

- ア. 往時の意匠・構造等が不明確な部分や利活用の観点から一部構造等を変更した構造部については、その旨を明示すること
- イ. 往時の意匠・構造等が不明確な部分や利活用の観点から一部構造等を変更した部分については、再現に当たって採用した意匠・構造について、その経緯及び考証を明示すること
- ウ. 復元的整備を行う歴史的建造物は、史跡等の学術的な理解の促進に資するものであることから、復元的整備された歴史的建造物に付加する便益施設については、その機能や面積に応じて重要箇所（例えば、城跡における本丸等枢要箇所）を避けるなど配慮すること
- エ. 復元的整備後には、ア. 又はイ. の実施について文化庁に報告を行うとともに、継続的に復元的整備の効果を検証し、報告を行うこと

Ⅲ. その他

地方指定や未指定の遺跡等において、歴史的建造物の再現を行う場合についても、本基準を参酌しつつ、史跡等における歴史的建造物の復元の取扱いに関する専門委員会の指導・助言を受けることができる。